

企画提案書の構成等について

1 企画提案書の構成

企画提案書は以下の項目順に作成すること

(1) 表紙

「法人名」「住所」「代表者名」「担当者名（所属、職、氏名）」「連絡先（電話番号及びファクシミリ番号、電子メールアドレス）」を記載すること

(2) 目次

(3) 現状及び課題の分析と防災観光推進に向けた本業務実施の方向性

他地域における防災学習、対象地域における防災コンテンツと観光コンテンツ、さらに平成29年度事業で立ち上げた既存ウェブサイト (<http://bosaikanko.jp>) について、現状と課題を分析した上で、防災観光の推進に向けた本業務実施の方向性を示すとともに、以下の内容に反映させること

(4) 業務の全体計画

- ① 業務全体の流れ（フロー図等を用いて説明）
- ② 業務実施のスケジュール

(5) 業務内容別の説明

① ウェブサイトとコンテンツの改修・増強

- ・防災観光コンテンツ整備・多言語化の手法及び数量について具体的に記載すること
- ・ウェブサイトにおける防災観光ツールの改修・機能強化の方針・考え方について具体的に記載すること

② 周知拡大に向けた活動

- ・ウェブ広告等による情報発信の手法及び数量について具体的に記載すること
- ・海外の教育旅行関係者・防災関係者等の招請内容及び期待できる効果について具体的に記載すること
- ・防災観光プログラムの旅行商品化と販売促進の方針・考え方について具体的に記載すること

③ 受け入れ体制の強化

- ・人材育成研修の方針・考え方について具体的に記載すること

(6) 事業の実施体制

人数や各業務における担当者の役割など、事業の実施体制を記載すること。

(7) 概算見積書

- ① 本業務は宮城県及び仙台市による広域連携事業となることから、仙台市が委託する本業務に対する概算見積書に加え、宮城県に対しての概算見積書も合わせて提出すること。
その際は、それぞれの契約予定価格（仙台市：7,623,000円、宮城県：7,623,000円。上限額。消費税及び地方消費税の額を含む。）を踏まえたものとする。
- ② 業務内容別に区分し、さらに実施する取組ごとに金額を記載すること。